

	月	火	水	木	金	土
午前	消化器内科 水足 秀一郎	循環器内科 吉川 雄之	脳神経内科 原 暁生	消化器内科 水足 秀一郎	循環器内科 吉川 雄之	脳神経内科 原 暁生
	脳神経内科 大森 博之	もの忘れ外来 原 暁生	糖尿病内科 竹迫 雅弘	循環器内科 吉川 雄之	脳神経内科 原 暁生	糖尿病内科 竹迫 雅弘
	血液内科 門野 裕加里 <small>第2のみ</small>	消化器内科 廣田 和彦	消化器内科 木庭 郁朗	脳神経内科 大森 博之	消化器内科 廣田 和彦	消化器内科 廣田 和彦 <small>第1・3のみ</small>
	呼吸器内科(禁煙外来含む) 米良 昭彦	総合内科 江崎 武	呼吸器内科 赤池 公孝	消化器内科 木庭 郁朗	皮膚科 熊本大学	呼吸器内科 杉本 峯晴 <small>第2・4のみ</small>
	消化器内科 森 敦 <small>第1・3・5のみ</small>	皮膚科 西 葉月	脳神経内科 向野 晃弘			皮膚科 熊本大学
	皮膚科 千年 志保					
午後	脳神経内科 原 暁生	循環器内科(禁煙外来含む) 吉川 雄之	腎臓内科 吉村 伸明	糖尿病内科 竹迫 雅弘	脳神経内科特殊 原 暁生	
	糖尿病内科 竹迫 雅弘	もの忘れ外来 原 暁生	総合内科 江崎 武	もの忘れ外来 大森 博之	脳神経内科 大森 博之	
	呼吸器内科 杉本 峯晴 <small>※診察日については下記にてご確認ください</small>	呼吸器内科(禁煙外来含む) 米良 昭彦	脳神経内科 向野 晃弘	消化器内科 廣田 和彦	総合内科 江崎 武	
	消化器内科 森 敦 <small>第1・3・5のみ</small>		皮膚科 持永 詠子	呼吸器内科 杉本 峯晴 <small>第2・4のみ</small>		

診療科目

- 内科 ●消化器内科 ●循環器内科 ●脳神経内科 ●呼吸器内科 ●糖尿病内科 ●腎臓内科 ●心療内科
- 皮膚科 ●形成外科 ●アレルギー科 ●放射線科 ●リハビリテーション科 ●リウマチ科

診療時間

診療時間	◎皮膚科	◎禁煙外来	◎もの忘れ外来	◎呼吸器内科 ※杉本 医師
[月~金] 9:00~12:30	[月] 9:30~13:00	[月] 9:00~12:30	[火] 9:00~12:00	4・5・8・11・1月
13:30~17:00	[火・金・土] 9:00~12:30	[火] 13:30~17:00	13:30~16:00	……………第2・4月曜日
[土] 9:00~12:30	[水] 14:30~17:00		[木] 13:30~16:00	6・7・9・10・12・2・3月 ※ご家族の方向伴でお願いします。 ……………第1・3月曜日

電話による診察のお問い合わせは、8:00より開始します。

代表電話 **0968-43-6611** 外来直通 **0968-44-7070**

急患又は具合の悪い方は24時間体制となっておりますので代表電話でお申し付けください



山鹿中央病院へのアクセス

- 車
 - ◎熊本市内から約60分 ◎熊本空港から約50分 [九州自動車道]
 - ◎植木I・Cから約15分 ◎菊水I・Cから約15分
- 九州産交バス
 - ◎熊本交通センターから山鹿市方面約60分
 - ※新道、日置、来民バイパス経由→温泉プラザ前下車

医療法人 春水会 **山鹿中央病院**
〒861-0501 熊本県山鹿市山鹿 1000 番地 <http://www.yamagachuo.jp/>

個人情報保護について/当院では、患者様に安心して医療を受けていただくために、安全な医療をご提供するとともに患者様の個人情報の取り扱いにも万全な体制で取り組んでおります。

春水

shunsui

2019 January 冬号



- トピックス
 - ① 創立85周年記念 市民公開講演会
 - ② 『認知症看護認定看護師』合格
 - ③ 第60回 全日本病院学会参加
 - ④ 認知症支援プロジェクトチーム
- 新入職員紹介
- 院内めぐり
- News & Event
- 病院食レシビ
- PT松村のLet'sリハビリ

トピックス①

創立85周年記念市民公開講演会を開催しました!

2018年10月20日(土)に山鹿市民交流センターにて、当院の創立85周年を記念した市民公開講演会を開催しました。講演会では、当院の院長・副院長をはじめ、テレビなどで活躍中の脳科学者 澤口俊之先生にご講演いただき、司会を元KKTアナウンサーの村上美香さんが務められました。また、講演の後にはラスカーラ・オペラ協会による美しい歌声のオペラが披露されました。



定員300名に対し、たくさんのご応募をいただき、当日は満席となり、盛会のうちにイベントを終えることができました。出演いただきました皆様やご協力いただきました関係者の皆様、また来賓の皆様をはじめ、ご参加いただきました皆様、誠にありがとうございました。



トピックス②

『認知症看護認定看護師』に合格しました!

当院の看護師が公益社団法人日本看護協会の実施する「認定看護師認定審査」に合格し、『認知症看護認定看護師』となりました。より専門的な認知症ケアの知識を活かし、これまでよりさらに幅広いサポートを提供していきます。

●回復期リハビリテーション病棟 原 史代 はら ぶみよ

超高齢社会を迎え、「認知症」に関心が寄せられる時代となりました。当院でも、認知症ケアに力を入れており、私自身は数年前から認知症の勉強で知識を増やし、認知症支援プロジェクトチーム*1の立ちあげ等に取り組んでまいりました。

認知症看護は、それぞれの患者様でかかわり方が異なり、とても難しいと感じます。しかし、勉強の知識を活かして多職種のスタッフへ認知症看護を伝えることで、認知症の患者様の治療がスムーズにいくようサポートしてきました。また、医師、MSW(医療ソーシャルワーカー)、セラピスト、管理栄養士等が参加する認知症支援プロジェクトチーム*1の結成により、多職種で入院患者様とご家族へ、日常でのケアをアドバイスするなどのご支援も行っております。

今後は、病棟内はもちろん、外来・透析室・地域とのネットワークを大切に、少しずつ活動の場を広げていきたいと考えております。お困りごとなどございましたら、お気軽にお声がけください。これからも、どうぞよろしくお願いいたします。

*1「認知症支援プロジェクトチーム」について、詳しくは3ページをご覧ください



目次

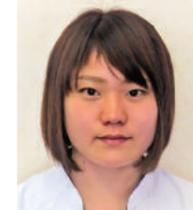
トピックス① 創立85周年記念 市民公開講演会を開催しました!	01	トピックス④ 認知症支援プロジェクトチームについてのご紹介	05
トピックス② 『認知症看護認定看護師』に合格しました!	01	News & Event	06, 07
新入職員紹介	02	病院食レシピ	07
トピックス③ 第60回 全日本病院学会 in 東京に参加しました	03	PT松村のLet'sリハビリ	08
院内めぐり	04		

新入職員紹介



健診室
保健師
谷脇 知美
たにわき ともみ

今までは病棟で看護師として働いていました。保健師としての経験は初めてのことばかりで戸惑うことも多いですが、早く慣れるように頑張ります。



外来
看護師
筒井 由美
つつい ゆみ

子育てと仕事を両立し、患者様の身体だけではなく心に寄り添った看護師を目指して頑張ります。どうぞよろしくお願いいたします。



一般病棟
看護師
石原 玲華
いしはら れいか

まだ分からないことも多く、不安と緊張の連続ですが、先輩方にご指導いただきながら勤務しています。患者様の思いを大切に信頼される看護師になれるよう知識・技術を磨く努力をしていきます。



腎透析センター
准看護師
河口 由美
かわぐち ゆみ

できないこともまだまだたくさんありますが、先輩方に指導や声をかけてくださり少しずつできることが増えてきました。今後は、笑顔を忘れず患者様やスタッフからも信頼される看護師を目指して頑張ります。



腎透析センター
ケアワーカー
渡邊 沙織
わたなべ さおり

透析患者様の介護や助手として働いています。病院内の仕事は初めてなので、まだ不慣れなことが多く毎日奮闘中です。患者様の「ありがとう」を励みにこれからも頑張ります。



指定居宅介護
支援事業所
介護支援専門員
野中 春奈
のなか はるな

日々の業務を通して、切磋琢磨し続けスキルを高めていきたいと考えています。今後とも精一杯頑張りますので、よろしくお願いいたします。

第60回 全日本病院学会 in 東京に 参加しました



●外来 看護師 守屋 智子 もりやともこ

私は「仕事と介護の両立に向けた研究」について発表を行いました。これから介護問題は、中高年層を中心に最重要課題となると思われます。少しでも早く多くの介護休業制度や介護の知識・情報を発信し、働きたい人が離職することなく最後まで働き続けられる環境を構築していくことが必要だと感じます。学会参加は、病院と地域が連携を取りながら、患者とその家族を支えて行くことの大切さを再認識させられるものでした。今、様々な場所で「共生」の必要性が言われている中で、自らがその担い手として貢献できたらと思います。

●一般病棟主任 看護師 黒田 幸子 くろださちこ

私は「現状から見えてきたPNS(パートナーシップ・ナーシング・システム)の課題」というテーマで、一般病棟での看護方式の変更への取り組みを発表しました。平成29年10月にPNSの導入プロジェクトチームの立ち上げをし、平成30年3月よりPNSを導入しました。それから3か月の現状を調査し、今後の課題が見えてきました。立ち上げからスタッフへの調査、分析まで行ったことで、自分自身の役割と課題が明確になり、良い経験となりました。

●作業療法士 椿 裕介 つばきゆうすけ

今回、「生活行為向上マネジメントツール(MTDLP)を用いて脊髄小脳変性症(SCD)患者に対する介入の有用性」を報告しました。MTDLPとは、対象者との合意形成を基に、目標達成のために多様性および段階的な介入を実施する手段です。今回の

ケースでは、家事に対する合意形成を基に介入し、約2か月後に家事時間の増加が見られました。対象者本位の目標設定ができたこと、目標達成に向けた段階的介入を他の支援者にも明確にすることができたことで生活行為障害の改善に寄与したものと思われる、介入は改善に有用であったと考えられます。

●言語聴覚士 森宗 昭人 もりむねあきひと

当院では「経皮的感覚電気刺激装置」をいち早く導入し、従来の嚥下訓練に電気刺激を併用した嚥下訓練を実施しています。今回の発表では、様々な疾患の嚥下障害患者6名を調査し、電気刺激を使用した前後の食事状況の変化を評価しました。全例で摂食嚥下能力や摂食状況の改善が得られ、他にも食事時間の短縮や経口摂取量の増加した症例もみられました。食事は最後まで自立しやすい日常生活活動でもあるため、それを保障することは生活の質の「最期の砦」を守ることでありと考えます。



腎透析センター



○所属スタッフについて教えてください

腎透析センターには、常勤医師2名、看護師18名、臨床工学技士6名、介護士4名の計30名のスタッフが所属しています。

「透析技術認定士」や「第2種ME技術実力検定」などの専門資格をもったスタッフも多数活躍しています。

○どのようなことをする部署ですか？

腎透析センターでは、主に患者様への血液透析を行っています。血液透析とは、腎臓が正常に機能しなくなり、体内の老廃物や水分を排出できなくなった患者様に対して、人工腎臓を使って血液の浄化を行うことです。

現在は45床のベッドを有し、関連施設の武内医院(32床)とともに、山鹿地域の数少ない透析施設として地域医療に貢献できるよう、スタッフ一丸となって頑張っています。

○今後の抱負をお願いします

腎透析センター全体として、より安心・安全で患者様に負担をかけない透析の提供を、常に目指しています。最近では透析装置の自動化を導入し、人の手で行っていた作業を自動化することで、「安全性の向上」「患者様の待ち時間短縮」につなげることができました。それにより、患者様と向き合う時間を多くとれるようになったので、より患者様に寄り添った医療の提供ができるように努めていきたいと思っています。

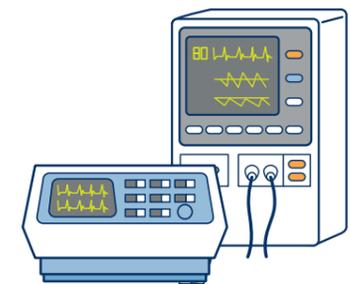
また今後は、患者様やそのご家族の心身の負担を減らせるような取組みをしたいと考えています。その一環として、今年の10月に透析導入1年未満の患者様とご家族を対象とした「支援の会」を開催しました。医師・薬剤師・栄養士・臨床工学技士・看護師などによる悩み相談やアドバイスをすることで、患者様が、できる限り住み慣れた家でご家族と過ごしながら透析していけるように支援していきたいと考えています。

～臨床工学技士(メディカル・エンジニア)とは?～

臨床工学技士とは、透析装置や人工呼吸器などの生命維持装置の操作や、医療機器の保守管理を行う国家資格です。

医療機器の目覚ましい進歩に伴い、臨床工学技士は重要な役割を

担っています。医療機器の保守管理はもちろん、使用方法などの院内教育も行い、「絶えず知識・技術の研鑽に励み、質の高い医療を提供する」をモットーに頑張っています!



認知症支援プロジェクトチーム についてのご紹介

当院で2016年4月に発足した「認知症支援プロジェクトチーム」は、認知症高齢者の人権を守り、適切な治療が受けられるように多職種で話し合い、患者様やご家族、スタッフへの支援を行うチームです。

チームメンバーは、認知症専門医(認知症サポート医)、看護師、薬剤師、管理栄養士、社会福祉士、セラピスト、ケアワーカーなど、様々な専門職で構成され、多職種で協働活動しています。

また、認知症専門医は2名在籍、認知症認定看護師は1名在籍しており、専門の知識を十分に生かした支援を行います。

活動内容は、認知症専門医である院長の原医師を中心として、外来・病棟の回診等を行います。

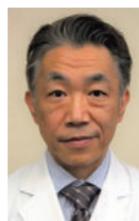
また、チームで集まり、認知症高齢者の困っていることに焦点をあて、適切な関わり方や危険のないようなケアの検討、退院に向けての助言など、密に連携・相談しながらそれぞれの患者様へより適した治療、内服調整、リハビリ等を取り入れられるよう支援しています。

さらにご家族の方にも、認知症のご家族への接し方などのアドバイスを行っています。

今後は地域連携を重視し、当院関連の在宅サービスなどと連携して、患者様やそのご家族が住み慣れた地域で楽しみをもって暮らしていけるように支援を続けていきます。



認知症サポート医／認定看護師



院長
脳神経内科・内科
原 暁生
はら あきお

日本神経学会専門医／指導医
日本頭痛学会専門医／指導医
日本認知症学会専門医／指導医
日本内科学会総合内科専門医
くまもとオレンジドクター
(認知症対応推進医師)



神経内科部長
脳神経内科・内科
大森 博之
おおもり ひろゆき

日本神経学会専門医／指導医
日本認知症学会専門医／指導医
臨床遺伝専門医
日本内科学会総合内科専門医



看護主任
回復期病棟
原 史代
はら ふみよ

認知症認定看護師
くまもとオレンジナース
(認知症対応推進看護師)

News & Event

糖尿病週間のイベントを行いました!

2018年11月12日(月)～11月16(金)に、外来ロビーにて「糖尿病週間外来イベント」を行いました。イベント期間中は、外来に食品や関連商品の展示を行い、14日(水)15日(木)の2日間では、病院スタッフによる健康チェック(血圧・体脂肪測定)や健康相談なども実施されました。期間中はたくさんの患者様にご参加いただき、ありがとうございました。

また、11月14日(水)は「世界糖尿病デー」となっており、当院の屋上がシンボルカラーのブルーにライトアップされました。今後も毎年、恒例行事としていきたいと思っております。



グランドゴルフの大会を開催しました。

2018年11月1日(木)に鹿北町民グラウンドにて第26回 山鹿中央病院理事長杯グラウンドゴルフ大会を開催しました。当日は、天気にも恵まれ、200人を超える参加者が楽しくプレーを行いました。当院のスタッフも一緒にプレーし、参加者の皆様にコツを教わりながら、笑顔でプレーする姿も見られました。

毎年恒例のイベントなので、ぜひ次回もたくさんのご参加をお待ちしております。来年は職員の参加者もよい記録を残せるよう頑張ろうと思います。

参加者の皆様、また開催においてご協力いただきました山鹿市グラウンド・ゴルフ協会の皆様、関係者の皆様、誠にありがとうございました。





七夕コンサートが開催されました!

2018年7月12日(木)、『KKT!医療ナビ Dr.テレビたん リフレッシュケア企画』として「七夕コンサート」が開催されました。

毎年七夕の時期にあわせて、新入職員をはじめとした職員のリフレッシュを目的に企画しているこの「七夕コンサート」ですが、今年はKKTさんの協力のもと、元H2Oのなかざわけんじさんをお迎えして、約1時間のフォークソングライブが行われました。

ライブでは「思い出がいっぱい」「ローレライ」などの代表曲が披露され、フォークギターの優しい音色と素敵な歌声、曲の合間の楽しいMCで、楽しく素敵な時間を過ごしました。



病院食レシピ #07

手作りがんも



材料	4人分	栄養価(一人当たり)	
木綿豆腐	1丁	エネルギー	197kcal
生しいたけ	50g	たんぱく質	9.5g
人参	20g	脂質	13.3g
みつば	20g	炭水化物	11.2g
塩昆布	24g	塩分	1.4g
卵	1個	カルシウム	121mg
片栗粉	大さじ2	食物繊維	2.4g
揚げ油	適量		
大根	160g		
濃口醤油	少々		

揚げたての美味しさは手作りならではの♪
大豆製品でカルシウム補給を!

《作り方》

- 生しいたけは半分に切り、スライスする。
- 人参は千切りにしみつばは2cm長さに切る。
- 木綿豆腐は水切りし、ボウルに入れ潰す。
- ③に野菜、塩昆布、卵、片栗粉を加え混ぜ合わせる。
- 1人分を2個に分け丸めて170℃に熱した油でキツネ色になるまで揚げる。
- 大根は卸して少し水分をきり、醤油を上からかけて盛りつける。



第7回 肩甲骨はがしストレッチ

【ストレッチの効果】猫背、四十肩・五十肩改善、肩、首こり改善

◎【その1】肩甲骨の可動域を広げる、肩甲骨はがしストレッチ



- ① 立つもしくは座った姿勢で片腕を上には伸ばす。 ② 腕を伸ばしたまま、ゆっくりと5秒かけて手を腰の手のひらは前にして、高い所を拭くイメージで伸ばす。高さまで下げていく。できるだけ遠くに伸ばす。

◎【その2】肩甲骨を正しい位置にする、肩甲骨はがし筋トレ



- ① 立つもしくは座った姿勢で行う。両肘を肩の高さに上げ、手は鎖骨のあたりに。上げられる範囲でさらに肘を上げ、肩甲骨を上げる。 ② 両肘の位置は下がらないようにしながら、5秒かけて肘を後ろに引く。 ③ 肩甲骨を寄せたまま、肘を下げる。 ④ これを5回行う。

関連施設

- 山鹿中央通所リハビリテーション
- 山鹿中央訪問リハビリテーション
- 山鹿中央訪問看護ステーション/鹿北サテライト
- 山鹿中央指定居宅介護支援事業所
- 山鹿中央訪問介護ステーション
- 武内医院
- メディケアホームかもと/デイサービスかもと
- 山鹿回生病院

- 介護老人保健施設太陽
- デイサービスセンターアロハ
- 明生病院
- (有)三栄商会・サンエイメディカル
- サンエイヘルパーステーション
- 介護・福祉タクシーサンエイ

地域医療連携室

- 業務内容
 1. ご紹介患者様の当院受診のお問合わせ
 2. 診療情報提供書の管理とお返事等の管理
 3. 退院後の転院先のご相談・ご紹介
 4. 在宅診療への支援
 5. その他、病院業務に関するお問合わせ
- ご連絡方法

電話/0968-43-6611(代表)内線2286

